

多核種除去設備 B系共沈タンクにおけるライニング剥離について

2017年3月30日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

概要及び経緯

TEPCO

■概要

- 多核種除去設備B系の共沈タンク(B)において内面のゴムライニングの剥離を確認

■経緯

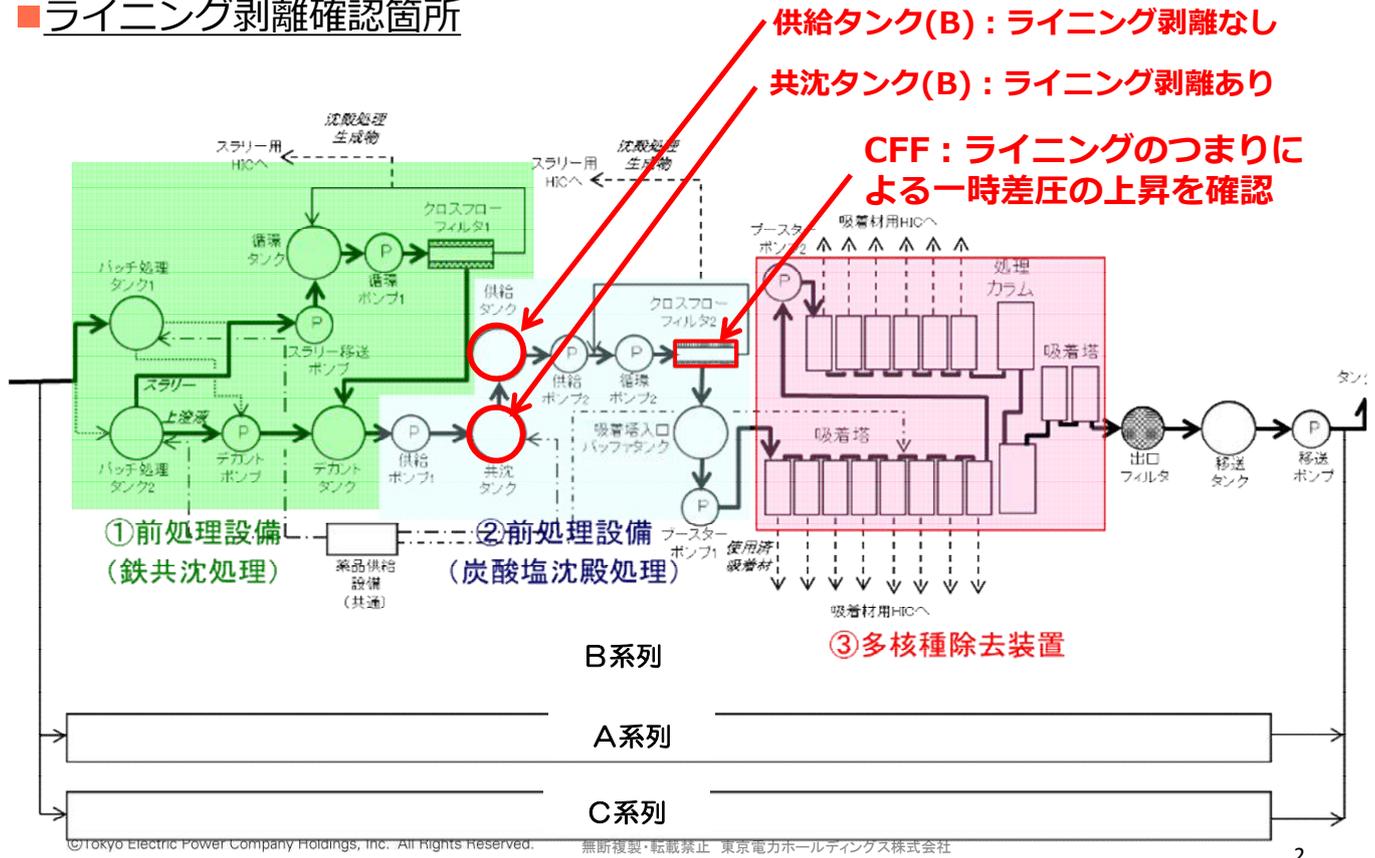
- H28.8 B系炭酸塩処理ラインにおいてクロスフローフィルタ（CFF）の一時差圧の上昇を確認
⇒過去に確認されているCFF一時差圧の上昇と同様にCFF内へのスラリーの付着による差圧上昇が想定されたため、洗浄を実施したが差圧上昇が解消せず、CFFの交換を計画
- H29.1 交換のためCFFを取外したところCFF入口に付着物を確認
⇒付着物の原因調査を計画
- H29.2 付着物の原因調査のため、**CFF上流の共沈タンク(B)内を確認したところ、ライニングの剥がれを確認**

CFFの一時差圧の上昇は、剥離した共沈タンクのゴムライニングがCFF入口に詰まり発生したものと推定される

なお、共沈タンク(B)と同様に炭酸塩沈殿処理ラインのゴムライニングタンクである共沈タンク(A)(C)、供給タンク(A)(B)(C)についてはゴムライニングの剥離は確認されなかった。

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

ライニング剥離確認箇所



ライニング剥離の状況及び今後の予定

ライニングの状況 (まとめ)

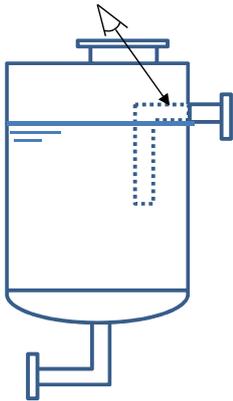
➢炭酸塩沈殿処理ラインのゴムライニングタンク (クロロプレンゴム, 厚さ4mm) について状況を確認したところ, 剥離が確認されたのはB系共沈タンクのみ。

	共沈タンク	供給タンク
A系	剥離なし	剥離なし
B系	剥離あり	剥離なし
C系	剥離なし	剥離なし

今後の予定

- ライニングの剥離が確認された多核種除去設備 B 系は原因調査・補修のため当面停止を継続。 **タンク計画に踏まえた必要処理量については当該系統を除く 2 系統及び増設多核種除去設備 3 系統の計 5 系統の運用で確保可能。**
- ライニングの剥離が確認された共沈タンク(B)の内面について水位を下げ内面全体の調査を実施。
- 増設多核種除去設備の共沈・供給タンク (硬質天然ゴム, 厚さ3mm) についても今後調査を計画。

■ ライニングの状況 (共沈タンク(B)内面)



共沈タンク

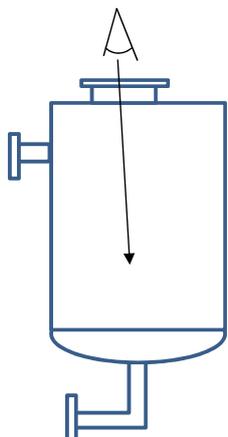


共沈タンク(B)内面の状況 (H29.2)
【ライニングに剥離あり】



共沈タンク(B)内面の状況 (H28.1)
【ライニングに剥離なし】

■ ライニングの状況 (供給タンク(B)内面)



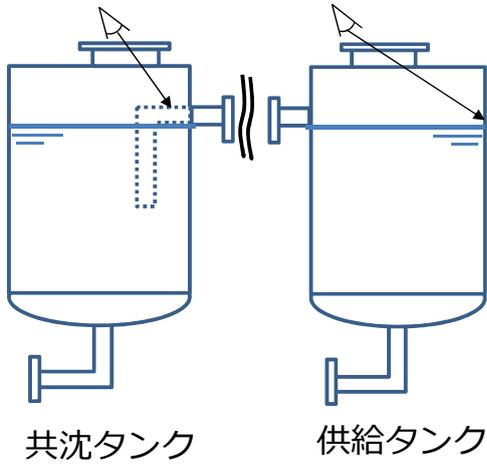
供給タンク



供給タンク(B)内面の状況 (H29.2)
【ライニングに剥離なし】

参考) ライニングの状況

■ ライニングの状況 (共沈タンク(A)・供給タンク(A)内面)



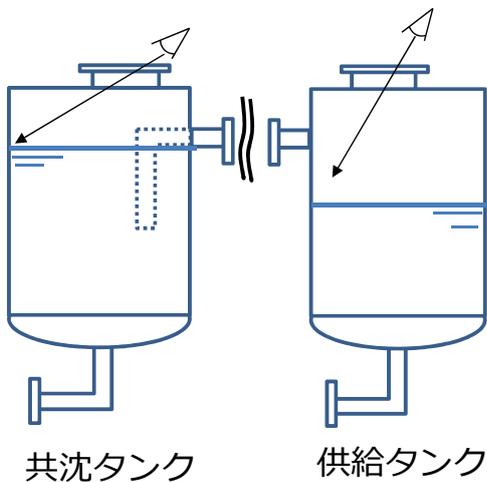
共沈タンク(A)内面の状況 (H29.2)
【ライニングに剥離なし】



供給タンク(A)内面の状況 (H29.2)
【ライニングに剥離なし】

参考) ライニングの状況

■ ライニングの状況 (共沈タンク(C)・供給タンク(C)内面)



共沈タンク(C)内面の状況 (H29.2)
【ライニングに剥離なし】



供給タンク(C)内面の状況 (H29.2)
【ライニングに剥離なし】